

HITACHI

取扱説明書

disco

カードで遊びながら
日本語 英語 中國語 で頭脳を活性化!

ピクトフラッシュパズル さんとさん

企画：(有)教育デザイン研究所
制作：(株)日立製作所

教育用

1歳～
6歳

ピクトフラッシュどんどんについて

●ピクトフラッシュどんどんのねらい

フラッシュカードは本来イメージ(絵)と音声(ことば)を頭の中で瞬時に結びつけ、頭脳を活性化させる教材システムです。結果として、物の名前を聞き覚えるなど、ことばの学習にも大いに有効であるので、教育の現場で広く利用されてきました。「ピクトフラッシュどんどん」はこれを独自のノウハウで電子化したものです。

●特色

- サターンで動く、世界で初めての電子フラッシュカードです。
テレビで見られます。
- 約500枚のイラストをフラッシュしながら3ヶ国語をボタンひとつで自在に切り換えて聞くことができます。
- 500枚のイラストのテーマは動物、植物、乗り物、生活など10ジャンルからなります。ことばを学習する者に必須の基本語です。(図鑑、絵本、ジュブナイル等々からジャンル別、頻度別に抽出しています)
- 乳幼児、子どもだけでなく、外国語を学ぶ初心者全てに、あるいは高齢の方の頭脳の老化防止にも役立ちます。それを可能にするため、フラッシュのスピードや音声の有無の自由選択、ランダム表示など「サターン」で初めて実現できる、画期的な機能を付加しています。

具体的な利用の方法(1)

「ピクトフラッシュどんどん」は約500枚のイラスト画面とそれに対応する3ヶ国語の音声により構成されています。

500のイラスト(ことば)は10のジャンルに分けています。植物、食べ物、生活、楽器、色、身体、動物、乗り物、ドット・数、時刻などのジャンルです。

各ジャンルにはいくつかのシーケンスがあります。たとえば植物のジャンルには、果物、野菜(1)、野菜(2)、花、花・木ほかの5つのシーケンスが含まれています。

●はじめてお使いになる場合

1回に見るシーケンスは2つまでにしましょう。
また、毎日2~3回、同じシーケンスを繰り返して見ましょう。これを3週間続けて下さい。3週間過ぎましたら、新しいシーケンスを選んで同じことを繰り返して下さい。また、前に見たシーケンスも時々見るようしましょう。

1日2~3回のトータルで30分以内程度がよいでしょう。もっと続けてやりたいなと思うところでとどめておくほうが、集中力や持続力を養うのに効果的です。また、初めのうち、全ジャンルを一通り終えるまでは、日本語でフラッシュしましょう。

毎日、少しづつ、日本語で繰り返す。これがポイントです。

操作のながれ

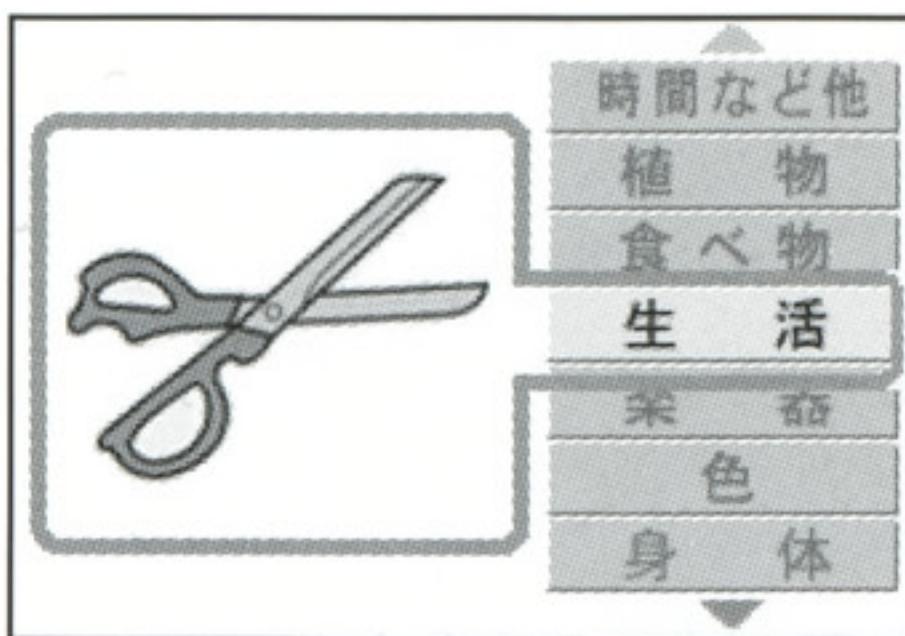
●基本的に方向ボタンで項目を選択し、Cボタンで決定します。

ピクトフラッシュどんどんは繰り返し学習するようにできています。
終了する際は、サターン本体の電源を切って下さい。

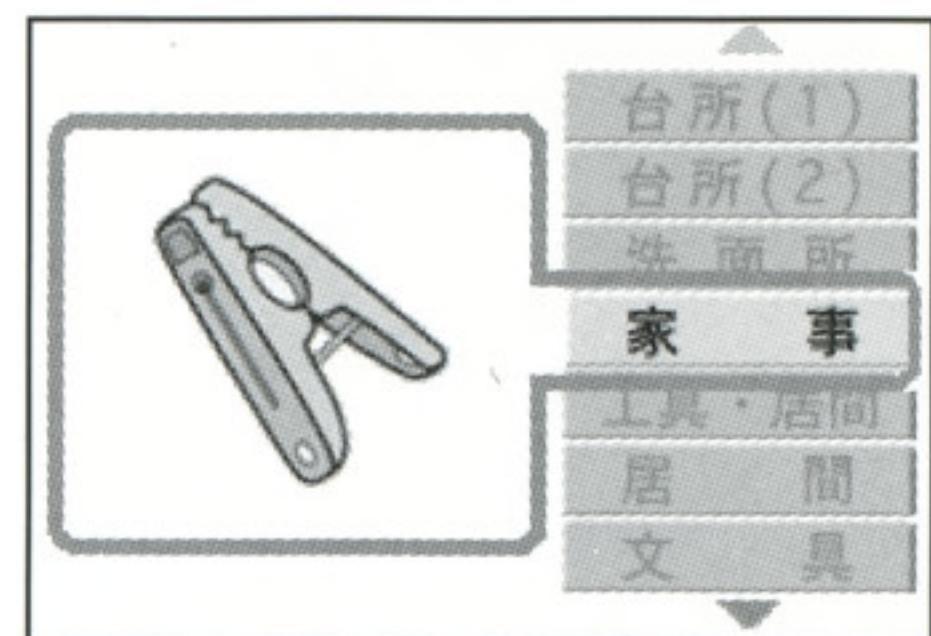
(1)メニュー



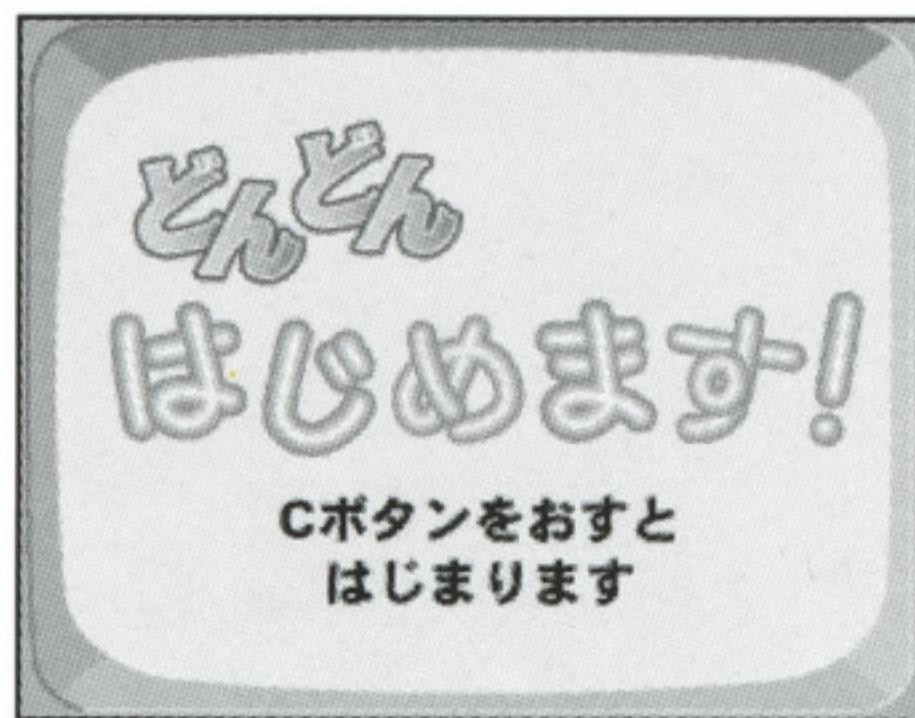
(2)ジャンル選択



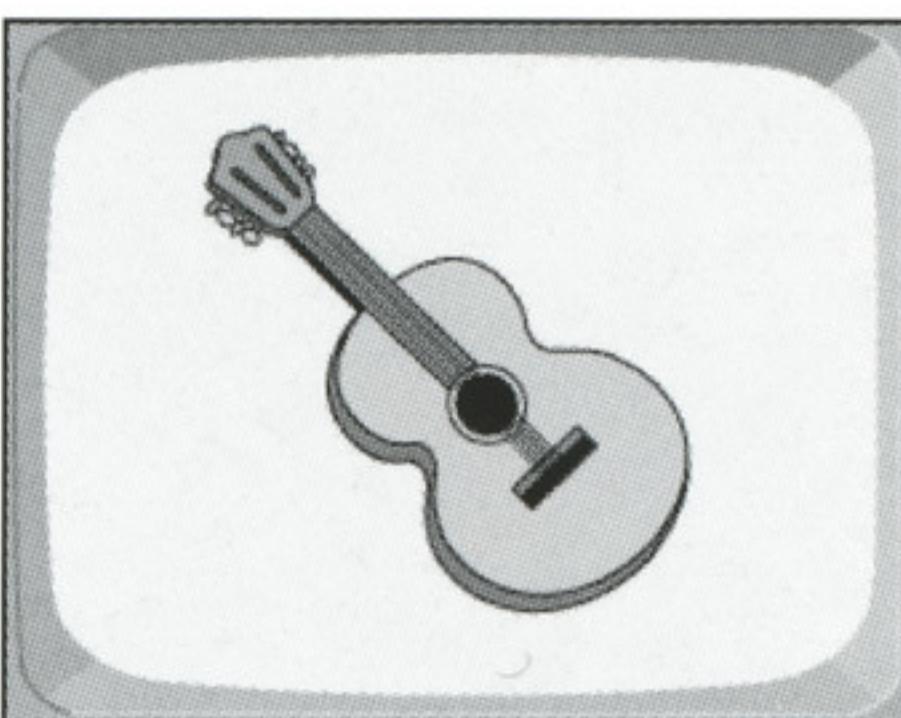
(3)シーケンス選択



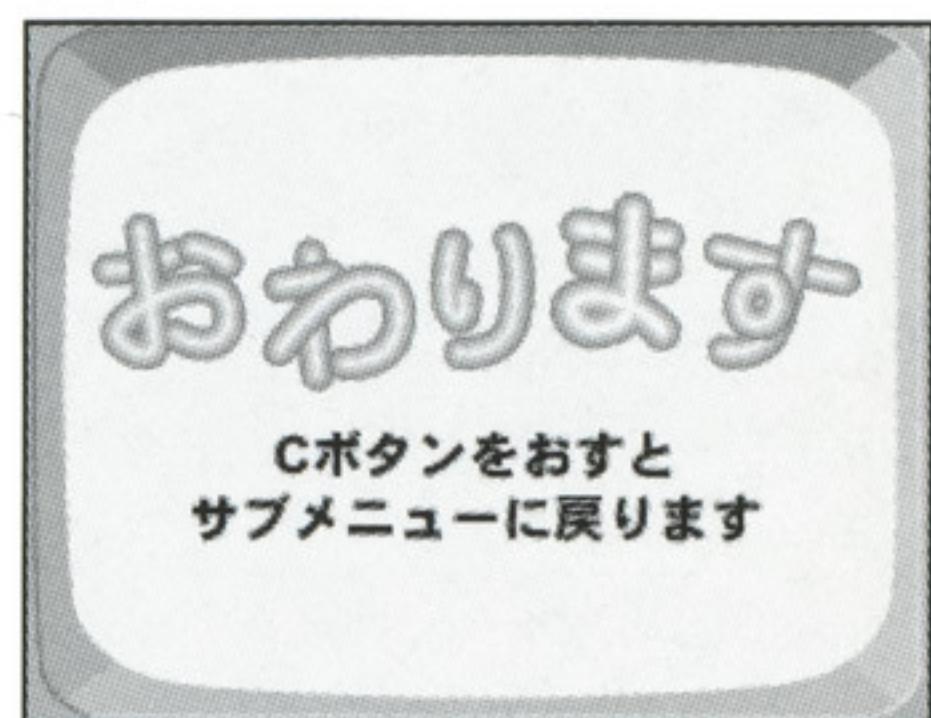
(4)シーケンス開始



・シーケンス



(5)シーケンス終了



(1)スタートを選択し、Cボタンを押します。

(2)ジャンルを選択し、Cボタンを押します。

(3)シーケンスを選択し、Cボタンを押します。

(4)Cボタンを押すと、カードを表示します。

(オートモードでは次々にカードを表示します)

(マニュアルモードでは方向ボタンでカードをめくります)

(5)シーケンスの終了です。(カードがこれ以上ありません)

Cボタンを押してシーケンス選択画面に戻ります。

設定方法

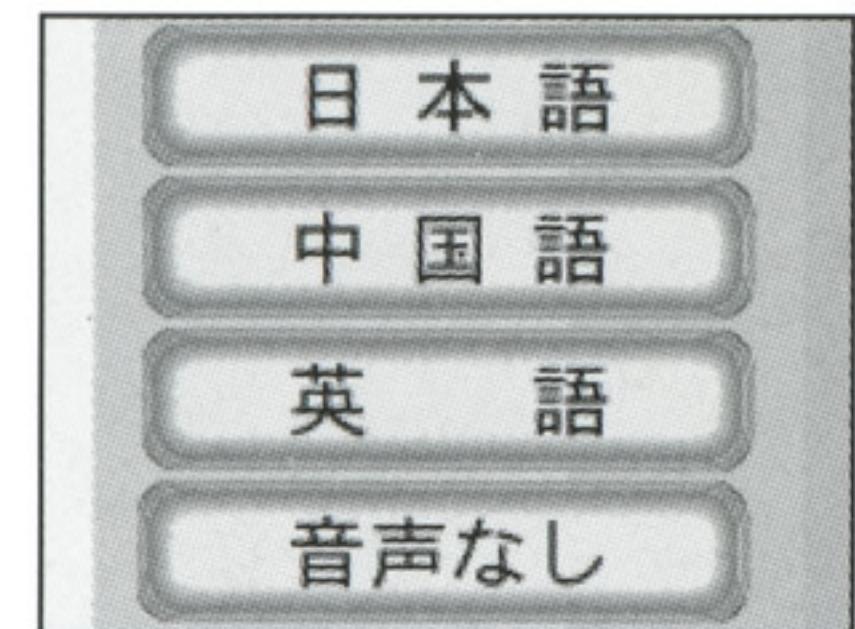
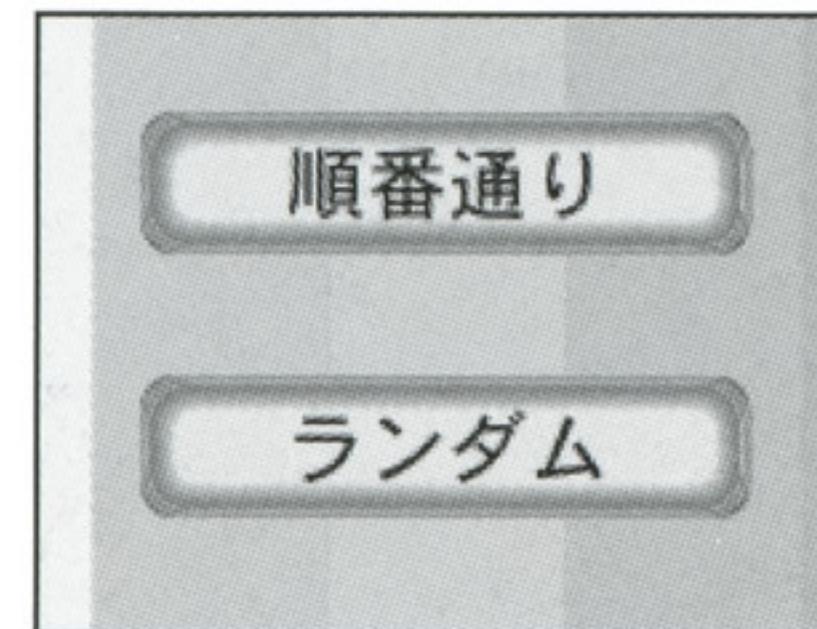
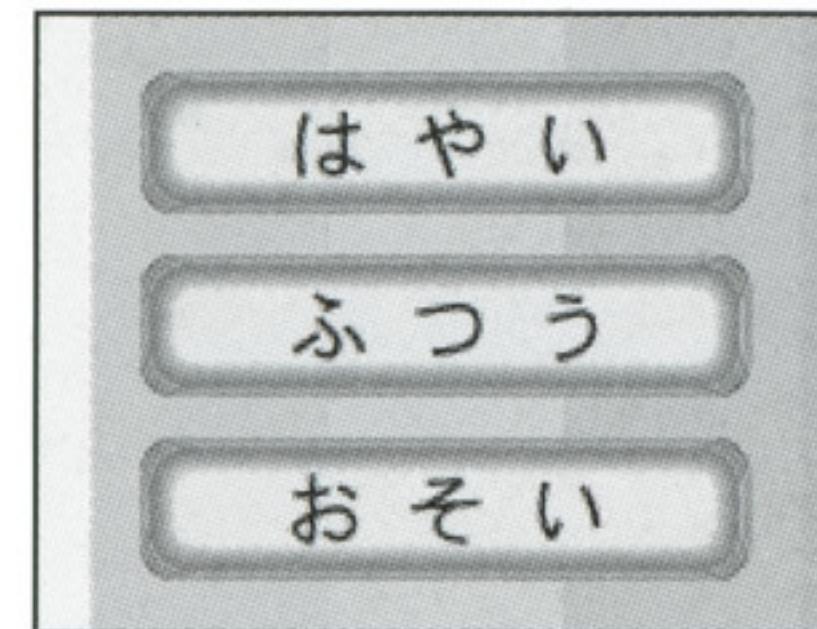
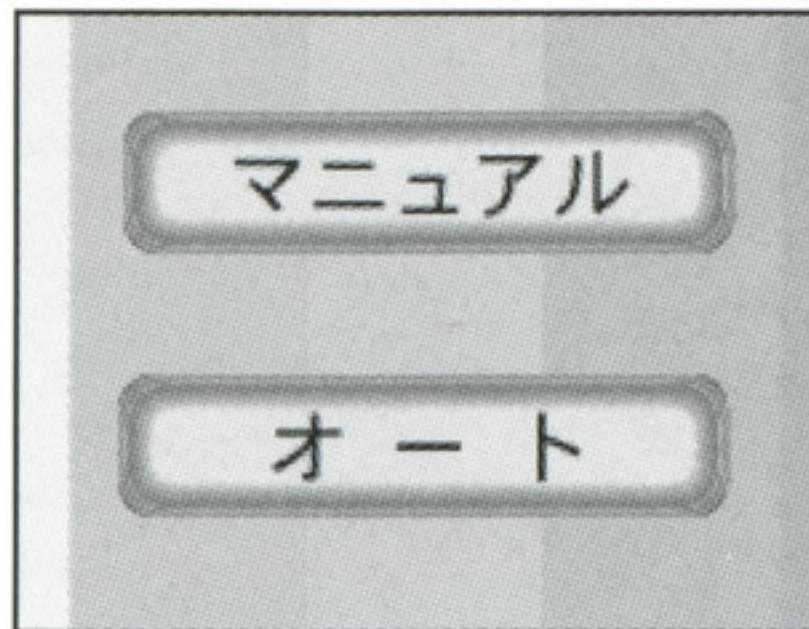
●ピクトフラッシュどんどんは下記のように設定して学べます。

目的・年齢に応じて試してください。

* 設定方法は、方向ボタンで項目を選択し、Cボタンで決定します。

* すべての設定が終わると、メニュー画面に戻ります。

(1)マニュアル／オート (2)はやい／ふつう／おそい (3)順番通り／ランダム (4)日本語／英語...



(1)マニュアル／オート

カードめくりを方向ボタンで進める(マニュアル)か、自動ですすめる(オート)かを決定します。

(2)はやい／ふつう／おそい

オートでカードめくりを行う場合、カードを次々に表示するはやさを決定します。

(3)順番通り／ランダム

カードをめくる順序を決定します。ランダムにすると順序をならべかえてカードを表示します。数などを学ぶときに効果があります。

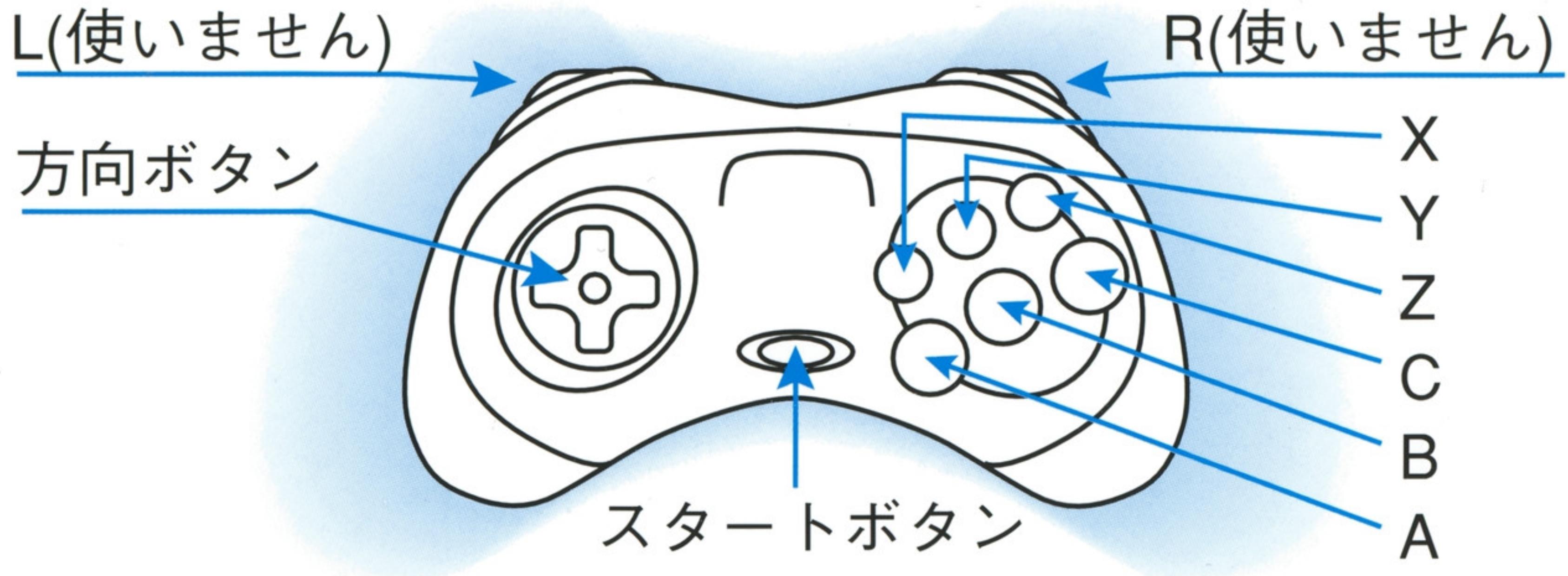
(4)日本語／英語／中国語／音声なし

カードの単語を“何語”で読むかを決定します。

操作方法

●ピクトフラッシュどんどんは一人用です。

コントロール端子1にコントロールパッドを接続してください。



- ・スタートボタン…ピクトフラッシュどんどんをスタートします。
(PRESS START BUTTONが表示されている画面のみ)
- ・Aボタン……………設定画面に戻る。
- ・Bボタン……………一つ前の画面に戻る。
- ・Cボタン……………決定ボタン。選択した項目に決定します。
- ・方向ボタン……………項目を選択します。

*下記ボタンはシーケンス画面(マニュアルモード)でのみ使えます。

- ・Xボタン……………日本語で単語が聞けます。
- ・Yボタン……………英語で単語が聞けます。
- ・Zボタン……………中国語で単語が聞けます。
- ・方向ボタン……………次のカードを表示します。
- ・方向ボタン……………前のカードを表示します。

具体的な利用の方法(2)

●一通り終えられた方に

一通り日本語でフラッシュし終えた方は、同様の方法で英語や中国語でもやってみて下さい。特に、幼児の場合はほとんど日本語と同じ速さで聞きとり話すことができる潜在的能力が発達しています。

1日に1~3回英語でフラッシュすることを繰り返しながら、1日に1~2回無音声でフラッシュして、自分で声を出させててもよいでしょう。その場合は日本語で声を出させ、もしできるのであれば英語でも声を出せるようにしましょう。

「りんご、バナナ、ぶどう、もも、みかん…」とお子さんが声を出して言うたびに「はい、そう」と相づちをうってあげて、「えらいね、よくできたね」とほめてあげて下さい。

英語や中国語でも一通り終えたら、無音声でフラッシュしましょう。フラッシュのスピードをかえたり、お父さんやおじいちゃんと一緒に各国語で言ってみましょう。無音声フラッシュで英語にチャレンジするなどしてゲーム化し、楽しく学んで下さい。

ピクトフラッシュどんどんご使用上のご注意

ご健康上の注意

●このディスクを楽しむために

- ・部屋を明るくし、画面に近づきすぎないように操作して下さい。
- ・疲れているときや睡眠不足での操作はおやめ下さい。

●健康上の注意

- ・ごくまれに、強い光の刺激や点滅、テレビ画面などを見ていて、一時的に筋肉のけいれん・意識の喪失などの症状を起こす人がいます。このような経験のある方は、操作をする前に必ず医師に相談して下さい。また、使用中に、このような症状が起きたときは、すぐに操作をやめ、医師の診察を受けて下さい。

ディスクご使用上のご注意、取り扱い方

- ・ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。
- ・ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふきとて下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。
- ・ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。
- ・ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対使用しないで下さい。

ディスク保管上のご注意

- ・直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。
- ・ディスクは、使用後、元のケースに入れて保管して下さい。
- ・プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損しケガをすることがあります。

! 警告

このディスクは、普通の音楽用CDプレイヤーでは絶対に再生しないで下さい。スピーカーなどを破損する恐れがあります。また、ヘッドホンをご使用になる場合、大音量によっては、耳に障害を被ったりします。

■このディスクを無断で複製(コピー・ダビング)したり、賃貸業に使用することを禁じます。